

いちほまれ

いちほまれ選抜No.9

【生育調査状況と管理情報】

- 胴割米発生注意報発令！こまめな水管理で品質確保を！
● 夜間灌漑で稲体のストレスを低下！

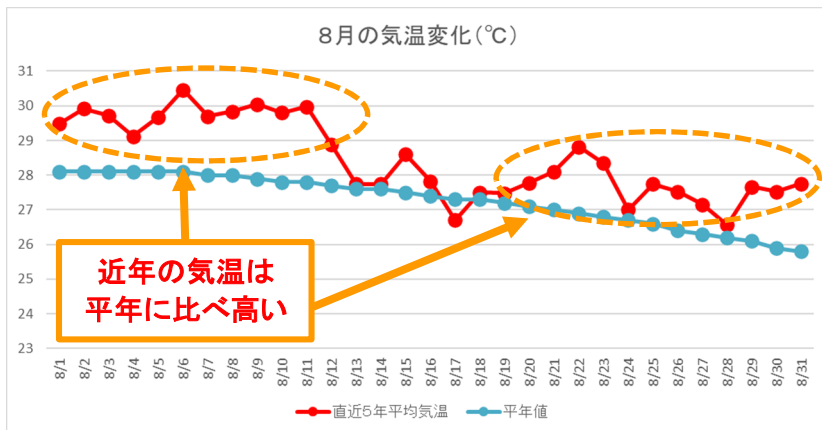


気象庁より梅雨明けの発表があり昨年より11日遅く、平年に比べ9日遅い梅雨明けとなりました。7月下旬より35度を超える猛暑日が連続しています。異常気象と言われているこの天気も、最近では毎年のようになり、『当たり前の猛暑』に変わりつつあります。

出穂期を迎えている圃場では、これから登熟期となり仕上げの時期になります。米の品質確保を最重視し、稲体にストレスをかけない水管理と刈取まで間断通水を行い胴割米の発生防止に努めて下さい。また、出穂前の圃場では熱い夏を乗り切るために、穂肥を散布して葉色維持を心がけましょう！

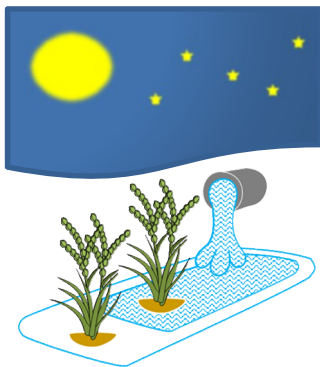
1. 8月の気象について

- ☀ 気象庁の発表によると8月以降の気温は高くなる見込みです。
- ☀ 近年、猛暑の年が多く、8月の気温は平年値と比べ直近5年の平均気温は約1～2度高くなっています。
- ☀ 平均気温の上昇に伴い稲の生長速度や刈取時期が早まりますので注意して下さい。



2. 猛暑時の水管理

- ◆ 高温時に湛水状態を続けると、水温が上がり稲体の負担になります。
- ◆ 日中の入水は水温がすぐに上昇する為、猛暑時は夜間入水を行いましょう！



3. いちほまれ総仕上げ大会

ブランド米『いちほまれ』として定着を図るため、『令和6年度 いちほまれ総仕上げ大会』が開催されます。生産者の皆さんの思いを共有し、産地一体となって取り組みましょう。収穫までの高温対策など栽培管理の注意点の説明もあります。

本会場はサンドームとなりますがオンライン会場もありますので、お近くの会場へ奮ってご参加ください。

- 開催日時 : 令和6年8月6日(火)13:30~15:30
- 開催場所 : 右記参照
- 内 容 :
 - ①ブランド米の地位を高めるために産地がすべきこと
 - ②消費者が求めるブランド米といちほまれの評価
 - ③猛暑に備える栽培管理について
 - ④いちほまれ栽培へのこだわり

本会場	サンドーム福井 小ホール (越前市瓜生町5-1-1)
坂井会場	JA福井県 坂井営農経済センター 3階 大ホール (坂井市坂井町上新庄42-19)
奥越会場	JA福井県 勝山支店 会議室 (勝山市滝波町5-701)
二州会場	JA福井県 敦賀支店 3階大ホール (敦賀市三島町2-11-11)
若狭会場	JA福井県 嶺南営農経済センター 農業活性化センター会議室 (小浜市遠敷8-8-1)